

# 特集 宮城県図書館協議会のしくみ

平成13年の12月1日～20日の期間、館内および本館ホームページ等に、あるお知らせが載りました。そのお知らせとは、**宮城県図書館協議会委員公募の公告**です。これを見て、「図書館協議会ってなんだ?」「委員ってどんなことをするの?」と思った方も多かったのではないのでしょうか。今回の特集では、実際の委員の方々にもお話を伺い、宮城県図書館協議会のしくみや役割について考えます。



今回の公募では、たくさんの方からご応募いただきましたが、今回は、小野寺健さんに委員をお願いすることになりました。そんな小野寺さんに直撃インタビュー！小野寺さんにとって図書館とは？協議会とは？



## 小野寺健さんのプロフィール

小野寺 健 / おの でら ・ けん。1972年仙台市に生まれる。大阪芸術大学卒業後、仙台に戻り株式会社藤崎に入社。1997年藤崎を退社後、株式会社仙台市民放送(78.8MHz FMじょんぱ)を立ち上げた。今年4月から宮城大学大学院事業構想学研究科に入学。仙台市青年文化センター運営アドバイザーやフィルムコミッション準備委員会準備委員、地域NPO学会まちづくりとNPO研究会世話人も務めるなど各方面で活躍。人と会うのが大好きで、文化施設や住民とのかかわり方について関心を持っている。

## 図書館の利用について

今年の4月から再び学生に。県図書館もよく利用していますよ！

本が好きで、一日中本屋さんにいてもいいくらい好きです。4月から宮城大学の大学院に入学した関係で県図書館もよく利用しています。もう一度学生になったのは、2年間という短い期間ではありますが、勉強していくことでその内容を会社に活かすことができると思い、入学しました。宮城大学にはいい先生が多いのでとても勉強になっていますよ。

## 宮城県図書館協議会委員に応募したきっかけ

この施設を使いこなせる、キーマンの養成が必要！と言えるかなと思って…

こんなにいい設備でこんなにいい人がいてこんなにいい本がいっぱいあって…でもそれが宮城県図書館という限られたエリアの財産になっているようなところがあるんですね。私自身、県図書館の情報が全然見えてないんです。職員の方々は日々の業務を一生懸命されているので、それ以上のものはないと思うのですが、それだけじゃもったいないというのがあって。私ができるとすれば、人と人をつなぐこと。図書館を利用する人たち…キーマンというのかな、そういう人々を発見し一緒に勉強しながら力を持って将来的には住民、県民が支えていく図書館になっていければいいかと思っています。この施設を使いこなすプロデューサー的な人を養成する必要がある、その必要性をアピールできるかなと思って、宮城県図書館協議会委員に応募しました。

## 第1回宮城県図書館協議会に出席して

官民のパートナーシップによる運営が理想だと思う

いろいろな先生方がいらしていたので、もっとご意見をお聴きしたかったですね。各委員の方々が宮城県図書館をどのように使ったらもっと県民のためになるかという前向きな意見が出る

とおもしろい。前にも言いましたが、図書館のキーマンを育てる講座を開くのであれば、協議会委員の先生方に講師をお願いするのもいいのかな。この施設をこのように使いたいという人たちに、「図書館はこうなんです」「こうやったらもっといいですね」というのを見せてあげることによって活発になると思う。やはり官民のパートナーシップで運営することが図書館には大事なことではないでしょうか。こういう役割も協議会委員でやっていければいいですね。

## 今後の宮城県図書館について考える

宮城県図書館を宮城県のヒット商品にするには?!

宮城県図書館をヒット商品にするには、女性に人気のある施設にすることでしょうね。女性が使いやすい施設でないとなりが出ませんから。住民がいかにか使いやすい施設にするか、なおかつ働いている人が魅力的で、自ら誇れる施設でなければ。宮城県図書館に来てよかったなとお客様も職員も思えるようにしていかないと。ここは黙っていても人が来ますけど、だからといってそれに甘えちゃいけないと思います。

今回の宮城県図書館協議会に出席して、県図書館のよさを再認識したという小野寺さん。図書館と住民のかかわり方についての新たな展開に、小野寺さんの活躍を期待します。

もし、宮城県図書館長だったら何をやりたいですか？

宮城県図書館を広めていただける方を100人集めて、PRしていただきます。いいところも悪いところも含めて皆に愛される(!?)図書館にします。



# 情報社会の 図書館振興策は？

第26次宮城県図書館協議会会長

齋藤 雅英



宮城県図書館協議会は他所のと同じく、図書館法に定められた二つの役割、館長の諮問に応じ、また意見を述べる機関として機能しております。今期は公募による委員も加わりました。幅広く選ばれた委員は、それぞれが県民を代表しているとの認識を持ち、強い言葉で言えば県民一人一人の「知る権利」や「情報アクセス権」を行使する場、情報発信基地としての図書館活動の種々の側面について、より良い環境の醸成に努めております。

本来、社会に開かれた情報提供機関である図書館の役割が、現今、ともすれば忘れられがちになっています。多くの人々がインターネットで初めて入手できたと思っている、あるいは入手できないと思い込んでいる情報の相当部分は、すでに図書館に存在するものであることを考えると、喧伝されるインターネットの画期的な便利さは、

割り引いて受け取らなければなりません。幾十年幾百年幾千年を経て図書館に蓄積されている良質の情報源の存在とその利用法を知らず、誰でも利用できる図書館のさまざまなサービスを受けてみるのが無かった人々が少なからず存在することは、図書館の利用者登録率をみれば予想がつきます。なぜ図書館が情報入手の手段として使われていないのか。いろいろなことが考えられますが、図書館が身近に無いので、その便利さを知らないことが、最も大きな要因ではないでしょうか。ITが政策の場で論じられるのであれば、図書館振興こそ政策的視点での論議の対象にならなければならないと思うのは、図書館員に過ぎましようか？

## 図書館協議会とは

公立図書館には、図書館運営に住民の意見を反映させるために、「図書館協議会」を置くことができます。図書館法第14条によれば、「図書館協議会は図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする」となっています。つまり図書館協議会は、図書館運営への住民参加を保障するための機関といえます。

また、協議会の設置や委員の定数、任期については、条例で定められています。

## 宮城県図書館協議会のしくみ

宮城県図書館協議会は、昭和25年9月19日に設置条例が施行され、翌年昭和26年10月1日に第1次協議会が発足しました。実際に第1回目の協議会が開催されたのは昭和26年11月20日、その後今期の第26次協議会まで続いています。条例に定められた

委員の人数は10名、任期は2年間となっています。

委員の構成について改正前の図書館法では、「学校の代表者」「社会教育関係団体代表者」「社会教育委員」「公民館運営審議会委員」「学識経験者」という枠を定めていましたが、法改正（平成11年）と同時にこの区分が緩和され、より身近なものとなりました。このことにより、宮城県では、さらに広く住民の意見を取り入れるために、委員のうちの1名を公募制としました。

## どんなことが協議されているの？

宮城県図書館協議会は、年に3回程度開催しています。図書館の事業報告や運営方針その他図書館にかかわる様々な議題について、委員の皆さんに協議をお願いしています。ここ数年の協議事項としては次のことがあげられます。

宮城県における図書館振興策について

宮城県図書館の利用サービス向上について

- 障害者サービスについて -

インターネット時代の図書館（電算）システムの構築について  
「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」について

協議会はどなたでも傍聴することができます。開催についてのお知らせや協議の内容は本館ホームページに掲載していく予定です。

これからも、宮城県図書館協議会委員の皆さんのご意見を大切にしながら、より良い図書館運営を目指します。宮城県図書館の運営にどうぞご理解・ご協力をお願いいたします。

### 第26次 宮城県図書館協議会委員（任期：平成14年3月1日～平成16年2月28日）（五十音順）

|         |                          |
|---------|--------------------------|
| 太田 四郎さん | 宮城県迫桜高等学校長               |
| 奥山恵美子さん | 仙台市民図書館長                 |
| 小田 忠雄さん | 東北大学副総長（研究担当）・附属図書館長・教授  |
| 小野寺 健さん | 株式会社仙台市民放送協会代表取締役        |
| 梶 功夫さん  | 宮城大学事業構想学部教授             |
| 齋藤 雅英さん | 東北福祉大学教授・教務部長            |
| 関口 怜子さん | ハートandアート空間B E I代表取締役    |
| 永野 為和さん | 河北新報社編集・製作総務             |
| 二瓶瑠璃子さん | 中新田町図書館副館長               |
| 紅邑 晶子さん | みやぎ・せんだいNPOセンター常務理事・事務局長 |



図 書 館 a r o u n d t h e み や ぎ

## シリーズ第6回 仙台市太白図書館 館長 京極利光

長い間多くの市民の皆さんに待ち望まれていた太白図書館が、地下鉄長町駅真上の再開発ビル「たいはくくる」内に、平成11年9月に産声をあげました。約130,000冊の一般書と児童書、200タイトルの雑誌と新聞を揃えた1階の広々としたフロアーでは、訪れた市民の皆さんの「知の虫」を満足させ、地階にある約8,000点のCDやビデオを揃えた視聴覚（AV）コーナーは、音と光を通して、市民の新しいコミュニケーションスペースになっています。

発展途上の図書館故、資料の内容についてはまだ十分とは言えませんが、市民の利用状況を考慮しながら、幅広い蔵書構成を構築していく楽しみもあります。利用形態についても通勤・通学の帰りに、買い物や散歩コースの1つにと、それぞれの生活スタイルに合わせて活用されています。

仙台市では平成12年3月に「せんだいライブラリーネットワーク整備計画」を策定し、図書館がいろいろな形で市民の生涯学習を支援していく考えていますが、今年度は市内の小中学校からモデル校を選定し、学校図書室への資料の貸出し、読書指導、おはなしがいやブックトーク等の事業を行い、学校との連携を図ることにしています。

また、市民の生活が多様化していることにより、日常の生活に密着したものから、ビジネスマンの仕事にかかわる調査研究に至まで幅広い相談が寄せられています。太白図書館ではこれらの相談の1つ1つにきちんと対応し、「市民の本棚」としていつまでも多くの皆さんに愛され、信頼されるような図書館をつくっていきたく考えています。



### 仙台市太白図書館

\*開館時間：  
火～金曜日 10:00～19:00  
土・日曜日、祝（休）日10:00～17:00  
\*休館日：  
毎週月曜日（休日にあたる日を除く）、休日の翌日（日曜日または休日にあたる場合は、その直後）、毎月第4木曜日（休日にあたる日を除く）、年末年始（12月28日～1月4日）特別整理期間  
\*交通案内：  
仙台市営地下鉄・長町駅下車、出口南1番市営バス・宮城交通長町駅下車  
JR長町駅下車  
住所：〒982-0011 仙台市太白区長町5丁目3-2  
TEL：022-304-2742 FAX：022-304-2526  
ホームページ：http://lib-www.smt.city.sendai.jp/

データ  
蔵書冊数：128,415冊  
（平成14年3月31日現在）  
貸出冊数：559,990冊  
（平成13年度実績）